

# 「大人のまなび場」の報告

光貞市民センター  
館長 福澤 左智子

光貞市民センター生涯学習市民講座の「大人のまなび場」で、一月と二月の二回は、



土持先生

光貞校区社会福祉協議会との共催で開催されました。一月八日は二部構成で行われ、第一部の「知って得する漢方のお話」は本城外科整形外科医

を講師にお迎えし、漢方についてお話いただきました。先生のお話はとても分かりやすく、そしてとても面白くて、大変好評でした。また「水引で梅結び」では悪戦苦闘？される方もいらっしやいましたが、最後はみなさんとても素敵な作品が出来上がっていました。一月一日の「健康棒を作って体操」は市民センタークラブ「バランス体操」講師の端野千恵先生にご指導いただきましたながら、新聞紙で健康棒を作成し、その棒を使って体を動かしていききました。短い時間でもしっかりと体を動かすことができただので、これからの寒い季節の体力維持に役立ちそうです。



健康棒体操

# 「認知症講座」の報告

光貞校区社協福祉協議会は、人生一〇〇年と言われる現在社会で、これからさらに問題となる、認知症について、地域で考えるために講座を開催しました。講師の中村様に、講座を終えてという貴重な文章をいただきましたので、掲載して報告とします。

三回講座「認知症行方不明者  
声かけへの道」を終わって

認知症支援・介護予防センター  
地域活動コーディネーター  
中村 真理子



中村先生

光貞校区の皆様、この度は認知症と認知症行方不明者検索模擬訓練についてお話する機会を頂きましてありがとうございます。

三回に渡って①「行方不明が起きるワケ、市のしくみ 望ましい市民の対応」②「認知症フレンドリー社会とは？」③「さあ 模擬訓練をやってみましょう」という演題でお話させていただきました。

光貞校区はすでに過去二回、搜索模擬訓練開催の実績がある先進地域です。「コロナの状況が落ち着いたら是非また再開したい」との前田孝夫会長の力強いお話も頼もしく伺いました。次の開催に今回の講座でお伝えしたことが、どんな形でもお役に立てばうれしいです。

認知症の方は二〇二五年には全国で七〇〇万人に達すると予想されています。二〇二〇年の全国の認知症行方不明者は、前の年より八六人多い一万七五六

五人で、このうち二一人は年内に所在確認が出来なかった方々です。一方北九州管内



講義風景

(遠賀・中間含む)では二〇二〇年には一三九人が行方不明になり、多くの方は自宅に戻ったものの亡くなって発見された方が三人おいででした。搜索模擬訓練の原点である「大切な命は一つも失くさない」という言葉を改めてかみしめています。行方不明になるのは決して重度の方ばかりではありません。病院とも全くつながっていない、介護保険申請前の方も全体の二五%おいでだということを付記しておきます。行方不明も決して一部の人の問題というわけではありません。

コロナ禍を体験して、各地の搜索模擬訓練のあり方も大きく変わりました。多くの人の参加で賑やかに開催するのがよかったです。従来に比べ、参加人数の絞り込みをしながら短い時間で効果的に進めることが必要になってきました。研修を中心にした「机上訓練」を開催する地域もあります。大変な中でも開催することで、確実に地域の見守り力は上がっていきま

すし、皆さんの力の結集で、より安全・安心な「生涯にわたって住みやすいまち」になっていきます。どうかこれからもよろしくお願いいたします。永年全国の認知症行方不明者搜索模擬訓練をけん引してきた福岡県大牟田市では、「共生社会」の視点から訓練の見直しが始まりました。ごく初期の認知症の方には「どうしたい！どう生きたい！」という強い思いがあります。その方が「安心・安全」に戻って来られるように見守る！その前提としてその人の気持ちを見守る！しっかりと汲み取る！なかなかハードルが高いですが、永年訓練に取り組んできたからこそこの気づきです。どう実

践していくのかとても気になるところで

## 北九州市社会福祉協議会 会長表彰

本城西大平自治区会の上田和久様が、福祉協力員として、五年以上、福祉活動に従事されましたので、北九州市社会福祉協議会の会長から、表彰されました。おめでとございます。

## 編集後記

一年の計は元日にあり、とは言っても昨今の新型コロナ、コロナ(デルタ株、オミクロン株)の影響でいろんな事業が、できなくなって2年ほどになる。

ここは、でっかく夢を持った計画を打ち立てて、(海外旅行にいけなくても宇宙旅行にいける人がいるんだから...)ふれあいサロン、皆で、宇宙旅行へ行こう！(でも、金はなし)テレビを見てもおもしろくもなし、新年そうそう愚痴ばかりになる。

ここは、手堅く計画など立てず、こつこつと今日一日がんばろう。(ケセラセラ)皆様にとつて、今年(今年だけでなく何年も)良き年が続きますように祈るばかりです。(原 直賢)

## お願い

社協の運営は皆様の善意に支えられています。篤志寄付・御祝・香典返し寄付等、ございましたら、市民センター(六九九二一九四六九)にご一報ください。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。